

新村病院 入院患者面会規程

第1条（目的）

本規程は、入院患者と家族等との面会機会を確保し、患者の療養生活の質の向上及び尊厳の保持並びに円滑な退院支援に資するとともに、院内感染防止及び療養環境に配慮した適切な面会を行うことを目的とする。

第2条（面会基準）

面会は、原則として次の基準により実施する。

面会時間	全日 14時から17時まで
1回の面会時間	15分以内 ※個室利用患者は30分以内
面会人数	1回につき3名まで

第3条（面会時の留意事項）

面会者は、次の事項を遵守するものとする。

1. 療養環境に配慮し、定められた面会基準を守ること。
2. 発熱、咳、咽頭痛等の体調不良がある場合は、面会を控えること。
3. 院内では、必要に応じてマスクの着用、手指消毒等の感染対策に協力すること。
4. 治療、処置その他診療上の都合により、面会を待っていただく場合や面会を制限する場合があること。
5. その他、病院職員から指示があった場合は、その指示に従うこと。

第4条（面会の制限等）

- 感染対策等の正当な理由なく、入院中の患者に対する家族等による面会を妨げない。
また、やむを得ず面会を制限する場合であっても、必要以上に厳格なものとならないよう配慮する。
- 感染症の流行、患者の病状、治療上又は安全管理上必要がある場合は、面会時間、人数その他の面会条件を一時的に変更又は制限することができる。
ただし、看取り、病状説明、意思決定支援、退院支援その他特に必要と認められる場合は、患者の状況に応じて個別に対応する。

第5条（面会後の留意事項）

面会後に発熱、咳、咽頭痛その他の感冒症状が認められた場合、又は感染症と診断された場合は、院内感染防止のため、速やかに当院へ連絡するものとする。

第6条（周知及び見直し）

本規程及び面会方法については、病棟等の見やすい場所に掲示するなど、患者及び家族等に十分に周知する。また、本規程は定期的に見直しを行う。

附則

本規程は、令和8年6月1日から施行する。